

# てんびょう



四日市市立中部中学校

令和7年10月23日

第13号

今年も「実りの秋」となる



れいわ ねんど はんぶん ま 合和7年度も半分が終わり、後期課程が始まっています。 せいとかいやくいん がっきゅう せんもんいいん あたら かお で 生徒会役員、学級役員、専門委員も新しい顔ぶれが出そろい、 = はい 再スタート!新鮮な気分で様々な活動に取り組んでいます。

○○の秋といいますが、中部中でも、多くの実りがありました。



後期 第1回 牛徒議会の様

# ☆体育祭

たてわ 縦割り活動も、3年目。過去2年間の経験を生かした体育祭が がき 形となってきました。この日のために、1 学期から群の活動を引っ 張ってきた3年生。その責任をしっかりと果してくれました。 特に、生 徒会種目の時間は、生徒会役員の仕切りにより、大人の手を借り ず、すべて生徒の手によって運営される素敵な時間となりました。こ れが、体育祭全般に広がるといいですね。



リーダー中心に輪ができる

がか 係りの活動は、まだまだ大人の手が必要なようです。キャストとして自分事としてできるといいね。









ことし 今年の新人大会では、チームで個人で優秀な成績を収めてくれました。日ごろの練習の成果・・・という のは簡単ですが、チームワークも含め、何か他校を上回るものがあったのだと思います。 試合が始まれば、 しん 信じられるのは自分と仲間の力だけ。普段できないことが、試合でできるわけはありません。「ハレの日」の 

## 新人大会 で思ったこと ~強いチームと弱いチームの違い~

「ケの日」をいかに過ごすのか・・・・。強いチームは、日常の過ごし方が違います。

\*あいさつ:周りを見て、自分から行動できる。感謝の気持ち。積極的なプレーにつながる。

\*駆け足:時間を大切にしている。次に何をするのか、わかっている。切り替えがうまい。

\*声が出る:その競技が理解できている。チームワークがある。ピンチをチャンスに変えられる。

上記の3つは、先生や先輩に言われたからやるのではなく、自分で考えてできることです。チーム全体でできているならば、強いチームになるのは当たり前ですね。

精いっぱいのプレーをする、最高のプレーをするとかいいますが、普段から「やれることをやれる」チームは、「強いチーム」なのだと思いました。

ところで、中部中学校というチームは、「強いチーム」なんだろうか?

#### じんけんがくしゅう しん ろ ◆人権学習・進路学習始まる

人権学習・進路学習が始まります。どちらも、自分のことを見つめる 学習です。「どんな自分でありたいか。」「どんな自分になりたいか。」学 習を通じて、新しい判断軸が生まれるといいですね。

「知識や情報を得る」で終わらず、差別を許さない「美しく生きる人」で 31 あってほしいし、自分の生き方を自分で決められる人であってほしいと思っています。



3年生人権学習の様子

### 他にもたくさんのステージが・・・

アートクラフト部は文化祭に向けて作品製作に熱が入ってきました。吹奏楽部は地域の秋祭り等での演奏の機会をいただいています。 結成された駅伝部も朝練習が始まりました。運動に芸術に、まだまだ中部中生は、キャストとして活躍しますよ!



朝練で汗を流す駅伝部の様子

- \* 10月30日(木) 三泗中学校駅伝大会 (中央緑地公園)
- \* 11月 7日(金) 中部中学校文化祭
- \* 11月 9日(日) 吹奏楽部 港地区演奏会 (なやプラザ)